

学習や生活をスムーズにするために・・・



小学校という集団生活の中で、子どもたちはたくさんの学習用具を持って登校してきます。教科書・ノート・筆記用具・体操服・上靴・習字セット・計算カード・三角定規・・・などなど。保護者の皆

様には一つひとつの持ち物に記名をしていただきありがとうございます。本年度も折り返しの時期になりました。4月に確認していただいていると思いますが、もう一度お子さんの持ち物について記名や使用状況確認をしていただきますようお願いいたします。

温かいやりとりが生まれます。

気をつけていても物が落ちることはあります。「落ちていたよ。」「ありがとう。」と子ども同士で物を届けたり受け取ったりして温かい会話が生まれます。



自己管理をする心と態度を育てます。

「自分の大事なもの」という気持ちをもって、持ち物を管理することで、自立心・責任感・判断力・整理する力などを育てます。

なぜ持ち物に名前を書くのでしょうか

生活や学習をスムーズにします。

記名されていると、持ち主がすぐわかります。記名のない持ち主探しは時間がかかりますし、自分のところに返ってこないこともあります。用具がそろわないことで、学習の時間が削られてしまうこともあるのです。



整理されて、安全な環境になります。

持ち物が正しく管理されている教室では、生活の場がすっきりして、安全面でもよい影響があります。

いじめの早期発見や犯罪の抑止力になります。

自分の物と他人の物を区別するということは、社会生活を営む上でとても大切なことです。区別をあいまいにすることはトラブルのもとでもあり、極端に言えば、様々な問題を誘発することもあります。

4月にお伝えしている伊吹小学校学習の約束もお子さんと一緒に点検してみてください。

伊吹小学校 学習の約束

項目	1・2年生	3・4年生	5・6年生
全学年共通	◎学習に関係のないものは、学校に持ってこない。 ◎学習用具のすべてのものには、必ず記名をしておく。 ◎学習用具は機能を重視し、シンプルなもののがよい。華美なものや必要以上に付加のあるものは学校に持ってこない。		
必要な用具	☆この時期の筆箱は、簡単に開閉しやすく、鉛筆の収納が固定されているものが使いやすく望ましい。 ・鉛筆（Bか2Bのシンプルなもの、1年生は4Bまでのやわらかいものでもよい）5～6本 ・赤、青鉛筆 ・消しゴム（単色。においがいいもの） ・定規 ・ネームペン	☆この頃から三角定規や分度器などの必要になる文具が増えてきますが、筆箱は必要なものだけが入るコンパクトなものが扱いやすく望ましい。 ・鉛筆（Bか2Bのシンプルなもの）5～6本 ・赤、青鉛筆 ・消しゴム（単色。においがいいもの） ・定規 ・ネームペン	☆この年齢になると環境に関係なく集中でき、自己管理もできると思いますが、3・4年生に準ずるコンパクトなものが望ましい。 ・鉛筆（Bか2Bのシンプルなもの）5～6本 ・赤、青鉛筆または赤、青ペン（ただし、単独のもののみ可） ・消しゴム（単色。においがいいもの） ・定規 ・ネームペン
	・色鉛筆（クーピー） ・クレヨンまたはクレパス ・はさみ・スティックのり ・下じき	・色鉛筆（クーピー） ・クレヨンまたはクレパス ・はさみ・スティックのり ・下じき・三角定規 ・コンパス・分度器 ◎はさみやコンパスは、安全のためケースに入れたり、カバーをしたりする。	・色鉛筆（クーピー） ・はさみ・スティックのり ・下じき・三角定規 ・コンパス・分度器
学習準備	○授業の始まる時刻になったら、自分の席について教科書を読んで待つ。 ○休み時間に学習の準備をする。		
	○授業の始まる時刻になったら、着席して進んで学習している。 ○次の時間の学習準備をしてから、休み時間に入る。		